

みずほCustomer Desk Report 2021/10/29 号(As of 2021/10/28)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	113.85 AUD/USD
TKY 9:00AM	113.78	1.1599	132.01	1.3732	0.7500
SYD-NY High	113.87	1.1692	132.68	1.3815	0.7555
SYD-NY Low	113.26	1.1582	131.56	1.3723	0.7479
NY 5:00 PM	113.56	1.1682	132.68	1.3795	0.7545

NY DOW	35,730.48	239.79	日本2年債	-0.1000	1.00bp
NASDAQ	15,448.12	212.28	日本10年債	0.0900	▲1.00bp
S&P	4,596.42	44.74	米国2年債	0.4872	▲1.48bp
日経平均	28,820.09	▲278.15	米国5年債	1.1823	3.39bp
TOPIX	1,999.66	▲14.15	米国10年債	1.5765	2.68bp
シカゴ日経先物	28,925.00	260.00	独10年債	-0.1510	2.65bp
ロンドンFT	7,249.47	▲3.80	英10年債	1.0045	2.65bp
DAX	15,696.33	▲9.48	豪10年債	1.8590	0.40bp
ハンセン指数	25,555.73	▲73.01	USDJPY 1M Vol	6.33	0.13%
上海総合	3,518.42	▲43.89	USDJPY 3M Vol	6.50	0.18%
NY金	1,802.60	3.80	USDJPY 6M Vol	6.55	0.15%
WTI	82.81	0.15	USDJPY 1M 25RR	-0.18	Yen Call Over
CRB指数	238.473	▲0.48	EURJPY 3M Vol	6.54	0.16%
ドルインデックス	93.35	▲0.46	EURJPY 6M Vol	7.10	0.18%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月28日	-	日銀金融政策決定会合 当座預金政策金利	-	-0.10%
	20:45	欧 ECB主要政策金利/預金ファシリティレート	28-Oct	0%/-0.5%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	23-Oct	281k
	21:30	米 GDP(年率/前期比)	3Q A	2.0%
	21:30	米 個人消費	3Q A	1.6%
	21:30	米 コアPCE(前期比)	3Q A	4.5%
	23:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	9月	-2.3%

【本日の予定】

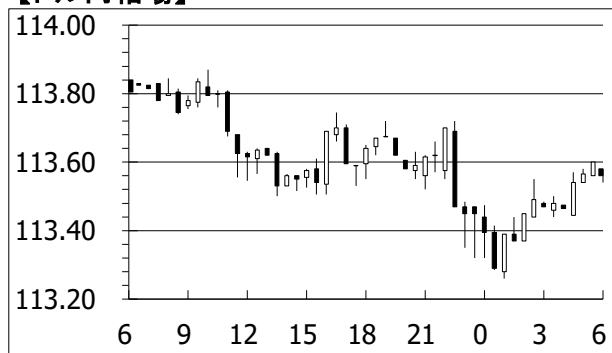
Date	Time	Event	予想	前回
10月29日	08:30	日 東京CPI/コアCPI/コアコアCPI	10月	0.4%/0.3%/0%
	08:30	日 失業率	9月	2.8%
	08:50	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・速報	9月	-2.7%/0.2%
	18:00	欧 コアCPI・速報	10月	1.9%
	18:00	欧 CPI(前月比/前年比)・速報	10月	0.5%/3.7%
	18:00	欧 GDP(前期比/前年比)	3Q A	2.1%/3.5%
	21:30	米 個人所得/支出	9月	-0.3%/0.6%
	21:30	米 PCEデフレ(前月比/前年比)	9月	0.3%/4.4%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	10月	71.4
10月31日	10:00	中 非製造業PMI	10月	53
	10:00	中 製造業PMI	10月	49.7

東京	東京時間のドル円は113.85レベルでオープン。仲値通過後、米金利の下落や日本株の軟調な推移を横目に円買い優勢の展開。月末の実需に絡んだドル売りフローも相俟って、ドル円は113.50まで下落。一巡後は、黒田総裁の会見、ECBを控え、様子見ムードとなり、113.54レベルで海外時間入り。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、113.54レベルでオープン。ドル円は方向感なくもみ合い、113.51-74で推移し113.62レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1603レベルでオープン。ECB政策発表を控えやや上値重い値動き。じり安となり1.1582に低下するも次第に値を戻す。政策据置きとなるも上下に振れ1.1617にタッチするも結局1.1597レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場では日経平均が軟調に推移する中、円買いにドル円は113.50まで下落するが、日銀金融政策決定会合では特段のサプライズはなく、ドル円の反応は限定的となり、113.62レベルでNYオープン。朝方は、米新規失業保険申請件数が予想範囲内の結果になる一方、米第3四半期GDPが前期比と2.0%増と予想(2.6%)以上に伸びが鈍化し、113.55まで下落する。その後は月末絡みのドル売りが意識される中、ECB理事会後のラガルド・ECB総裁の記者会見の内容が予想程ハト派ではなかったこともあり、ユーロドルが上昇する展開にドル円は113.26まで下落する。その後は月末絡みのドル買いが落ち着いてきたことや、低下していた米金利が上昇展開にドル円はじり高で推移し、113.56レベルでクロスした。一方、ユーロドルはECB理事会を控え海外市場では狭いレンジでの推移が続き、1.1597レベルでNYオープン。朝方はラガルド・総裁の記者会見を控え1.1583まで下落するがラガルド・総裁がインフレはもっと上がって、来年下がるとの発言などが思ったほどハト派ではないと取られ、ユーロ買いが強まったことや、米GDP結果を受けたドル売りも加わり1.1692まで戻す。午後高値圏での推移が続き、1.1682レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:牛島・小野崎

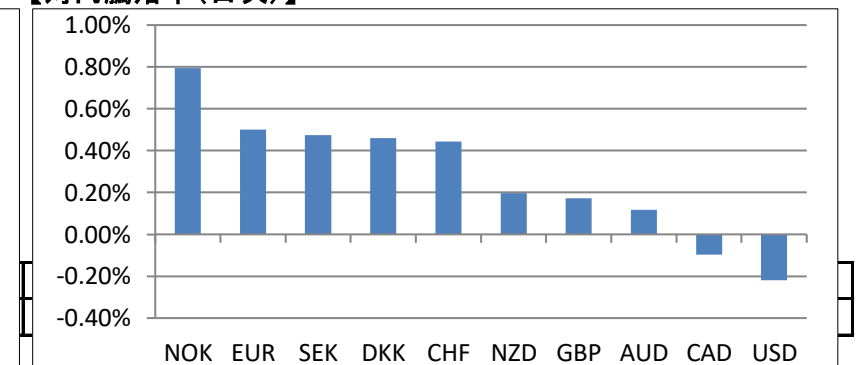
【ドル円相場】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.30-114.30	1.1570-1.1640	131.60-132.60

【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】

昨日は、113.80台から始まった後は前日海外市場の株安原油安を受けて円買い優勢に推移し113.50まで下落。日銀金融政策決定会合は現状維持、その後の黒田総裁の記者会見では為替に関する質問が多く出たが、20銭程度円安に反応したのみ。海外時間にはECB理事会が開かれラガルド総裁は、「高インフレ局面は予想よりも長く継続と認めるも、中期では目標を下回り、市場の利上げ予想はガイダンスと一致しない」とハト派なスタンス。但し、市場では期待後退とは受け止めずユーロ高に反応。ドルは主要通貨で全面安となる中、ドル円は113.26まで下落。本日は月末となるため、日中は実需のフローに振られそう。113円台後半からは輸出勢のドル売りが見込まれるため、上値は重く推移するとみられる。